第11回 地域産業支援プログラム表彰事業 (イノベーションネットアワード2022) 全国イノベーション推進機関ネットワーク 堀場雅夫賞

企業に伴走、四半世紀 ~智慧の結集で地域の未来を拓く~

岡田 基幸



産学官連携支援のARECの立ち上げから運営まで、主に長野県東信地域の産業振興に携わり25年目。現在は、製造業支援、就職・採用、女性の創業、大学発ベンチャー、商店街・地域スポーツ、観光・UIJ・移住、留学生・特定技能、次世代農業、広域連携等、現場人として幅広く実践。1971年大阪生まれ https://okada.st

【岡田基幸 略歴】(1971年 / 大阪市生まれ)

- 1994年 / 信州大学 繊維学部 精密素材工学科 卒業
- 1996年 / 信州大学大学院 工学系研究科 博士前期課程 修了
- 1997年 / 上田市役所 入所(商工課配属)(~2011年 退職)

(2001~2004年 財団法人 長野県テクノ財団へ出向)

(2004~2011年 財団法人 上田繊維科学振興会へ出向)

- 1999年 / 信大大学大学院 工学系研究科 博士後期課程 修了(工学博士)
- 2005年 / JANBO Awards 2004 新事業創出支援賞(個人)
- 2009年 / 第1回イノベーションコーディネータ—大賞 文部科学大臣賞(個人)
- 2010年 / 信州大学 特任教授(産学官地域連携)(継続)
- 2010年 / JST 産学官連携ジャーナル 編集委員(現在は特派員として編集会議に出席)
- 2011年 / 財団法人 上田繊維科学振興会 理事(2013年4月に一般財団法人に移行)
- 2013年 / 一般財団法人 浅間リサーチエクステンションセンター(AREC)

専務理事・センター長 (継続)

- 2016年 / 東信州次世代イノベーションセンター センター長 (継続)
- 2020年 / 上田信用金庫 監事 (継続)

平成22年版·科学技術白書 (P.58-59)

社会で活躍する博士号取得者

財団法人上田繊維科学振興会の理事兼AREC事務局長の岡田基幸さん(専門分野:高分子化学)は、 工学博士号取得という経歴を活かして、産学官連携コーディネータとして活躍中。科学技術振興機構が平 成 21 年度に創設した「イノベーションコーディネータ表彰」で、第1回イノベーションコーディネータ 大賞・文部科学大臣賞を受賞した。受賞理由は、「長野地域における産学官連携支援施設『AREC』を立 上げ、産学官のネットワークを構築。ここを拠点として多くの事業化を推進し、若手コーディネータの模 範となる抜きん出たリーダーシップを発揮した」というもの。上田市役所職員の経験を持つ岡田さんは、 「工学博士の知識は、市役所職員の通常の仕事には直接関係ないかも知れないが、大学と企業・行政をつ なぐコーディネータの仕事には有意義なもの」と語る。

AREC (浅間リサーチエクステンションセンター)

①産学官連携 ②人材確保·育成 ③起業支援 特徴/ 地方都市·活動25年目·会員320社/100団体·自助独立



信州大学 繊維学部内 レンタルラボ AREC18室 Fii42室 植物工場5室 OVIC18室 全て満室

AREC (浅間リサーチェクステンションセンター)



AREC全景



ミーティング ルーム 3室



交流スペース



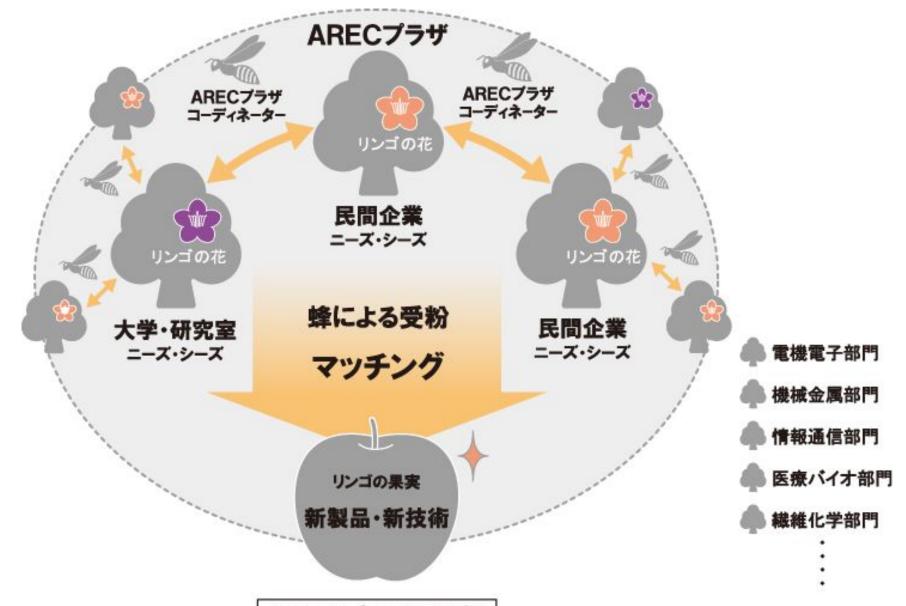
共同研究室 18室

AREC入居企業 14社 (20年満室)

- ○レンタルラボ 機能
- ○インキュベーション 機能
- ○第二創業 支援

AREC会員企業

320社 100団体 (2000年36社)



ARECプラザの役割

AREC・Fiiプラザ会員一覧

(S) Shinano Kenshi

中村工業株式会社

(水) 大廣建設株式会社

TOKUDEN TOKUDEN

MTMother 株式会社 マザーツール

洲森川産業株式会社

ALPHA アルファーデザイン語

們 数 知 生 田 鉄 互 所

SHODENSHA 株式会社匠電舎 共栄社化学株式会社

SEKISO

株式会社 小宮山土木

東郷堂

◎ 西田技研工業株式会社

中山特許商標事務所 幸志 帰ずくだせ農場

//// ミヤマ精工株式会社

中島康貴 発現 士事務所

NICH/RO

Yanagihara

NT TNモーターズ株式会社

> 長野県工科短期大学校

፠ 長野大学

一般財団法人 日本綿業振興会

上田女子短期大学

平成29年2月28日現在 小柳産業株式会社 表 株式会社 1−554 saikyo 株式会社サイキョー JPE 株式会社 ジェー・ピー・イー でごじてごさて かつべしエンジニアリング



法人会員

山洋電気株式会社

























Deloitte. トーマツ.















































































駒ヶ根青年海外協力隊訓練所









URC 上田日本無線株式舎社

Office 信越電線株式合社

NIFIN

★式会社IHIシバウラ

EPSON

#式会社 丸信製作所

♦ あかたグローバル税理士法人

MicroStone®

ART" アート金属工業株式会社

🛕 薪 アルブスツール

Nikki Fron

TOKIN

有限会社 玉井フルーツ店

株式会社 光 和

₩₩式会社西軽精機

KKS 株式会社 栗林製作所

Kyowa 株式会社 協和

SINWA 株式会社 進和製作所

SOLUTIÖN PARTNERS

見附ニット工業協同組合

一般社団法人 繊維評価技術協議会

JTCC 一般社団法人 日本繊維技術士センター

▶ 長野県看護大学

横浜港埠頭株式会社

🕸 真田町商工会





(対ルガン針株式会社

CHIKUMA 株式会社 千曲ライト

● 日高精機株式会社

Annex

FM 5

🔐 税理士法人小山会計

♣ 長野県中小企業家同友会

彈 千曲市

€ Erwacco

東京しらかば国際特許事務所

● 田邊ガステクノ株式会社

株式会社東特上田販売店

















ISC 東京精電株式会社

HIOKI

▶ エムケー精工株式会社

KYB-YS株式会社

M_{#式会社}新村

ニチロ毛皮株式会社 丸子工場

🚣 日軽松尾株式会社 Trad & Trend カショ株式会社

HARA HARA SEISAKUSYO 有期会社 原製作所

松本油脂製薬株式会社

《OA KOA株式会社

》特殊法人伊那商工会議所

Waka 株式会社ワカ製作所

西染工











































































産学官連携・産業振興・地方創生に関しての受賞歴

- 2005年 / 中小企業組織活動懸賞レポート 本賞(個人)
- 2005年 / JANBO Awards 2004 新事業創出機関賞(AREC)
- 2005年 / JANBO Awards 2004 新事業創出支援賞(個人)
- 2007年 / Japan Venture Award 2007 地域貢献賞(AREC)
- 2008年 / 日刊工業新聞社 第3回モノづくり連携大賞 特別賞(AREC)
- 2009年 / 第1回イノベーションコーディネータ—大賞 文部科学大臣賞(個人)
- 2013年 / ものづくりNAGANO 2013 特別賞(AREC)
- 2014年 / 第3回地域産業支援プログラム表彰 優秀賞(AREC)
- 2015年 / 長野県知事表彰(産業功労)(AREC)
- 2018年 / 中小企業組織活動懸賞レポート 本賞(共著)
- 2022年 / 全国イノベーション推進機関ネットワーク堀場雅夫賞(個人)

東信州10市町村広域連携による地域新産業創出へ

(上田市、小諸市、佐久市、千曲市、東御市、坂城町、御代田町、立科町、長和町、青木村)



TOPICS

2020.11.19 第9回 産学交流ラウンジのご案内

2020 11 12 「CAE、シュミレーション、仮想空間・・・

2020.11.11 「第4回#オンラインdeサロン」のご・・・

東信州次世代

イノベーションセンター紹介

要信用地域に単語する技術や地域特性を活かし、序字官連携を核とした地域内での次世代序章創出に否する事章を推進するとともに、次世代 産業創出による地域産業の清性化を目指すため、平成28年7月に東信州エリア10市町村(上田市、小踏市、佐久市、千曲市、東御市、坂城町、 御代田町 立科町 長利町 青大村) や細胞する事情州次世代度業振期協議会を設立しました。

東信州地域は、中核都市のような飛び抜けた大都市ではない中、お互いの危機意識を共有し、広域連携による全国トップレベルの産業振興を目 指していくものであり、このような事例は全国的にも、先進的なモデルケースとなりうる存在であります。

アフターコロナ、ウィズコロナでの地域産業振興は これまでとは全く異なる局面に。 「地域ビジネスプロデューサー」の活躍がさらに重要になる。

ビジネスプロデューサーとしての要諦5か条

- ①「理念、覚悟、執念」+「(突破力)+スルーカ」+「伝播力」 (ネットワークカ//タフ・スタミナ・野次馬根性・度胸・気迫・愛嬌・運・カラ元気・作り笑顔)
- ②「地方・地域での多発するゲリラ戦を勝ち抜いて、ポジションを掴む」 (PDCAサイクルの高速化)
- ③「『仕組み』の前に、『仕掛け』と『仕込み』」
- ④「トッププル、ボトムアップ、資金集め を 一人でする気概」
- ⑤「ゼロを1にできたなら、1を1000にするのは容易。 小さな取組の中にいつか世界が見える。と信じる」